

見ると聞いて！聴くのだ！実行するのだ！！

# 本議会で初の一般質問

市政レポート

川崎市議会議員 野田まさゆき 自民党

幸区の皆様のご付託を頂

き、5月3日より川崎市議

会議員としての任期がスタ

ート致しました。5月の臨

時では、議会改革を進め

るべく選挙により正副議長

を選出、6～7月には第3

回定例会が開催され、41年

ぶりに本議会で条例案が否

決となるなど、慣例を打ち

破り進みだした1年目のス

タートとなりました。

今定例会本会議において

私も一般質問に臨みました。

4点の質問のうち、主な質

問・答弁は以下の通りです。

JR南武線

連続立体交差事業

早期完成を目指す計画区

間約5・5kmの内、横浜市

域が約1・0kmを占める本

事業。本年横浜市による「連

続立体交差候補区間」5区

間の中に含まれ優先度等の

検討がスタート。川崎市は

昨年度・今年度と国庫補助

の対象調査に入り次期連続

立体交差候補区間と位置

づけ。調査では①横浜市域

を含めた全線②川崎市域の

先行着手も見据えた段階的

整備の検討がされる中、先

行着手の方法などを質問致

しました。都市計画決定済

みの矢向鹿島田線（南武線

の側道）の活用、今年度調

査では構造物の検討精度を

高める概略設計に取り組ん

でいる旨の答弁を得ました。

横浜市も検討を始めた今

が事業化を判断する最適な

時期と考え、川崎市として

横浜市に対し継続的かつ積

極的に協議を進めるよう、

また横浜市の優先度次第で

影響を受ける矢向駅の片側

改札改善についての協議を

要望致しました。

災害時における

協力制度

災害時における企業・団

体との協定状況（548締

結）の答弁を受け、市民の

財産である市職員の退職者

による協力制度の設立を提

案致しました。退職者の皆

様が持つ貴重な経験は、必

ずや災害時の市民サポート

に役立つものと考えます。

ライフラインを担う上下水

道局から

は、大変

有用で検

討してい

くとの答

弁を引き

出し、他

部署での

就労支援施策

障がい者の就労・市民と

接する場の確保、また現在

進む市役所本庁舎の建て替

え検討で計画されるカフェ

において、新庁舎の特色を

生かし時代にあった就労機

会を設けるよう要望致しま

した。市からは公的な場・

イベント等の機会を通じ交

流する取組を進める、新庁

舎では民間事業者によるカ

フェ運営を想定中で、障が

い者の就労機会創出を積極

的に検討する旨の答弁を引

き出しました。



野田まさゆき

- 平成27年初当選
- 環境委員会所属
- 昭和44年生まれ
- 日本大学理工学部卒
- 経済再生・TPP担当大臣 甘利明 公設秘書
- 東急建設株式会社 17年間勤務
- 日本大学校友会川崎支部所属

公式サイト [noda.co](http://noda.co)



本会議場において一般質問に立つ野田まさゆき 質問の様子は市議会HPにて